

経営比較分析表（令和2年度決算）

岐阜県豊上市 豊上市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DFC対象病院	特殊診療機能 第1	指定病院の状況 第2
区分	11	対象	下 通 別	教 師 へ
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
40,573	15,089		第2種該当	10:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 1…ICU・CCU 未…NICU 未…未熟児室 訓…運動機能訓練室 方…ガン（放射線）診療

※2 教…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

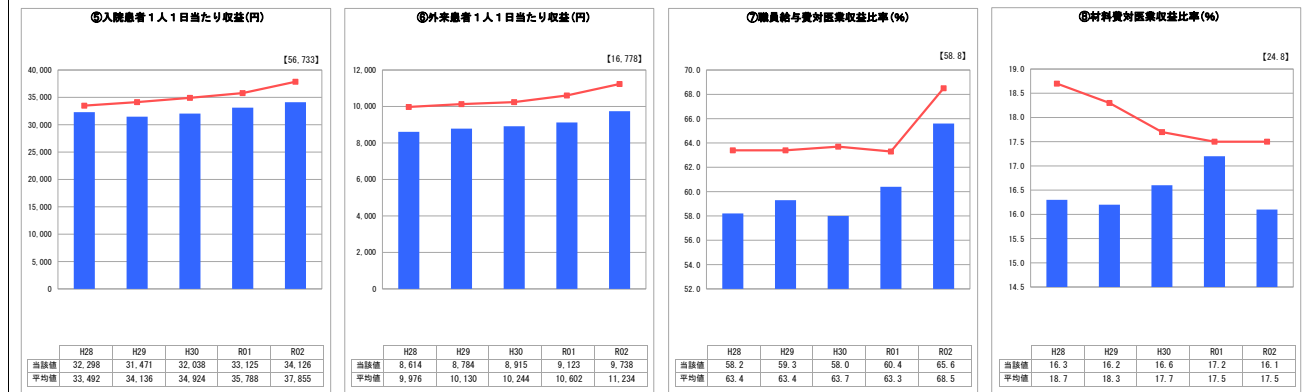
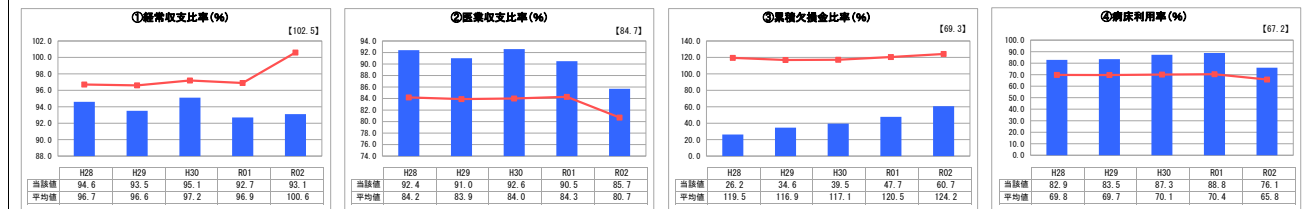
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（看護）
108	42	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	150
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
108	-	108

グラフ凡例
■ 当該病院値（当該値）
— 類似病院平均値（平均値）
□ 令和2年度全国平均

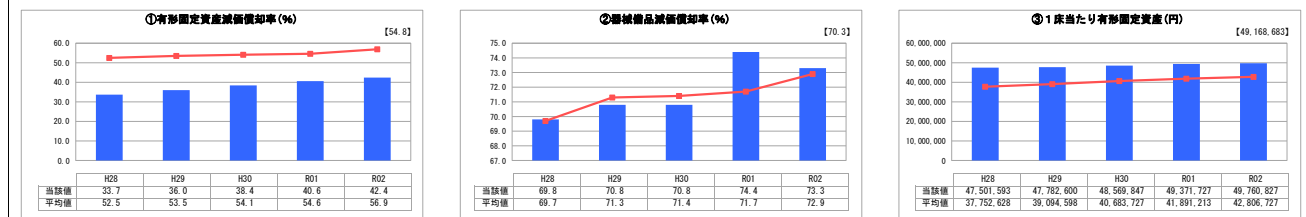
公立病院改革に係る主な数値（直近の実績時期）

詳細・ネットワーク長	地域独立行政法人長	施設管理専任理事人
-	-	-
年度	年度	年度

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

I 地域において担っている役割
郡上市における中核的医療機関である立場から二次医療を中心に政策的医療として救急医療、小児医療、周産期医療、へき地医療、高齢化率35%を超える同市における高齢患者等の受け皿としての慢性期医療及び在宅医療等幅広く全般的に担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について
医療収支比率は85.7%と昨年度と比較して4.8%ポイント減少した。これは新型コロナウイルス感染症の世界的流行の影響による外来受診控えや院内感染対策として実施した緊急度の低い手術の先送り及び外来長期処方、新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関として設置した専用病床を3床から8床に増床するために3月から療養病床を閉鎖したことが主な要因であるが、重症病院や全国の平均を上回っている。その他の指標については病床利用率が76.1%、材料費対医療収益比率が16.1%と類似病院平均、全国平均と比較して良好な数値であり、職員給与費対医療収益比率も65.6%と類似病院平均より低く抑えられている。患者1人1日当たり収益は入院・外来共に類似病院、全国の平均を下回っており、これら平均値は比較対象病院の収益性の優劣が容易でかつ余剰に余裕があり高度な医療を提供できる都市部の病院、特に全国平均は大規模病院を占むことから高くなる傾向にあり、逆に診療のような細地にある病院は低くなる。また経常収支比率については新型コロナウイルス感染症対策としての国、県からの財政支援があったため昨年度と比較して0.4%ポイント増加しているが、類似病院及び全国の平均を下回った主な要因は、看護師の人員不足から専用病床の確保数が3床にとどまり、これに対する定床確保給付金の財政措置が少なかったためと考えられる。このような状況から累積欠損金比率が昨年度と比較して13.0%ポイント増加したが、69.7%と類似病院、全国の平均を下回っていることから経営の健全性については平均以上の水準が保たれていると言える。今後はコロナ禍解消後の回復自給病院としての役割を担う公立病院としての役割の検討や医師確保等による収益増や経費節減を中心とした経営改善に対する努力が必要であると考えている。

2. 老朽化の状況について
有形固定資産減価償却率は42.4%と類似病院、全国平均を下回っているが、これはその大半を占める建物が増築年数39年に対して経過年数が14年と短いためである。器械備品減価償却率は71.3%と類似病院、全国平均を上回っているが、収益の減少による財政難により器械備品の新規整備・更新を最低限のものに抑制しているためであり今後も確保状況等と照らし合わせながら適切な器械備品の整備・更新が必要である。1床あたりの有形固定資産の額は49,763,827円と昨年と比べ389,100円増加しているがこれは電子カルテ及びCT・MRI線形増設、蒸気鍋の更新等を行ったことが大きな要因であり、類似病院、全国平均に比べて高く、これが設備減価償却として収益支出の増大等につながるから、その原因について分析し改善に向けた検討が必要である。

全体総括

今後は少子高齢化や人口減少等による医療需要の変化や医療圏における医療提供体制の変化を踏まえ、病床数のあり方、経営体制の変更の検討が必要である。また収益が減少しているため医師・看護師確保や、一部病床の地域包括ケア病床への転換、他医療機関との連携強化、診療報酬の請求遅延や未収金対策等による収益確保を行うと共に、各部門の業務の見直しや効率化、職員の適正配置による人員費抑制、契約の見直しや入札による競争推進、医薬品等の調達方法の見直し、在庫管理の徹底による経費削減、医療設備計画の策定による機器等の計画的購入を行い、経営の健全性及び効率の向上のための更なる努力が必要である。

経営比較分析表（令和2年度決算）

岐阜県東海市 東北西部地域医療センター 国保白鳥病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	11	-	ド選訓	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
40,573	7,393	第2種該当	-	10:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（総核）
46	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	46
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
46	-	46

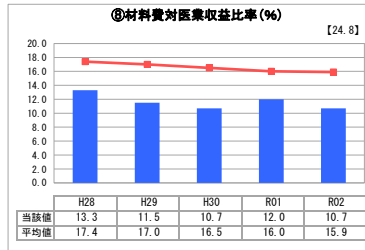
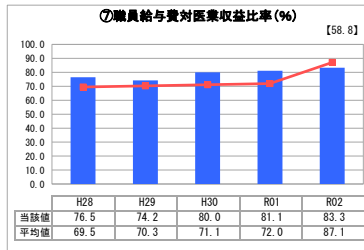
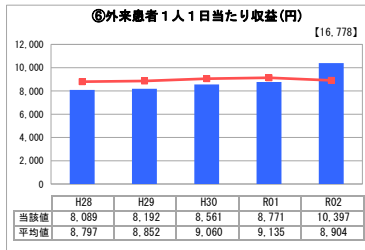
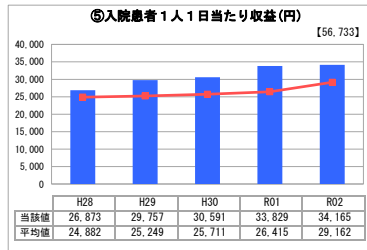
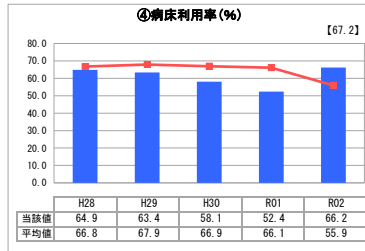
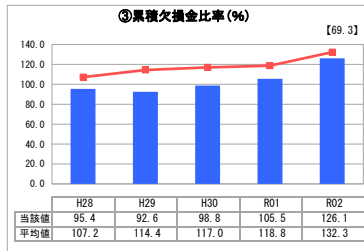
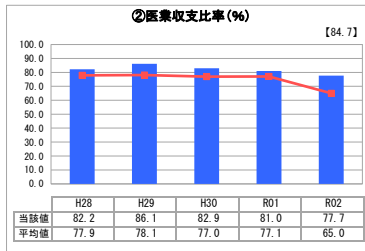
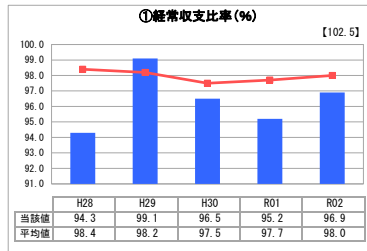
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

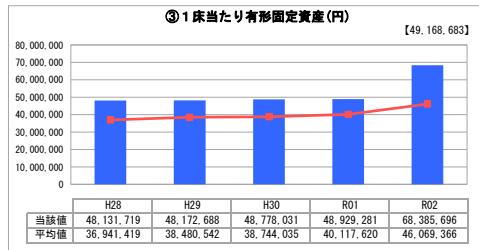
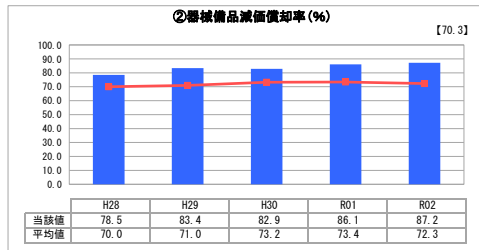
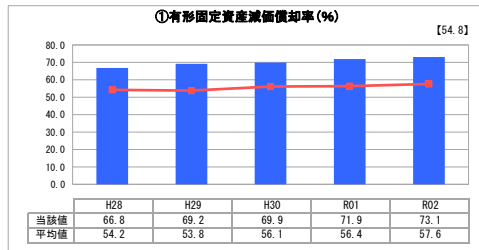
公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

I 地域において担っている役割

市北部地域の入院を主とした2次医療を高度医療提供病院との連携及び近隣民間病院との機能分担により担うとともに、当院と市内4診療所及び白川村2診療所、高山市荘川診療所が連携する「東北西部地域医療センター」の基幹病院として、へき地医療支援の中心的な役割を担っています。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による外来受診控えや、外来長期処方、また令和2年度から医師の退職による外科、整形外科の診療科目の廃止により医業収益が減少しましたが、新型コロナウイルスに対する国庫補助金の増加により医業外収益が増加しました。また、医師の退職による給与費の減少や、経費削減により医業費用が減少されました。以上から経常収支率は96.9%と昨年度と比較して1.7ポイント増加しました。依然として類似病院平均値、全国平均を下回っている。今後経常収支率、医業収支率が100%を超え累積欠損金が解消されるよう経営の改善に努めていく。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率、機械備品減価償却率ともに平均値を上回っており、老朽化が進んでいます。1床当たり有形固定資産については、昨年度より大幅に増加し、平均値を22,316,330円上回っていますが、要因としては令和2年度に病床数を64床から46床に削減しています。今後、耐用年数の到来を見据えた計画的な施設整備を進めていく必要があります。

全体総括

市内の急性期病床は過剰な状態であるため、令和2年度より全ての病床を、回復期病床へと転換をしました。入院患者の減少により一般病床60床を46床に減少、結核病床4床を廃止しました。病床数を減少したことにより、病床利用率は増加しましたが、新型コロナウイルスの影響もあり患者数としては減少しました。有形固定資産減価償却率、機械備品減価償却率ともに平均値を上回っており、老朽化が進んでいるため、耐用年数の到来を見据えた計画的な施設整備を進めていく必要があります。